

1 多様な資金調達・財源調達 ～財政基盤の確立～

<重点取組4> 企業誘致の促進や既存産業の活性化、起業・創業の支援による新たな産業の育成などにより市内経済の活性化を図り、法人関連税収を確保

(2) 既存産業の活性化

【効果・目標】 ※取組による経費削減額や増収額などの効果・目標

中小製造業の経営革新モデルの実現や地域の街づくりと一体となった商店街支援、中小企業の事業資金調達の円滑化などによって、市内中小企業の活性化に取り組みます。

【取組計画の概要】

- 1 商店街活性化**
 - 地域の中小商店街に対して区との連携により地域の街づくりと一体となった支援を行い活性化を図ります。
- 2 既存産業の経営・技術革新**
 - 市内製造業の企業連携や技術革新、新事業開拓を支援します。
- 3 中小企業の経営基盤強化**
 - 資金ニーズが高い「地域連携迅速対応資金（クイック）」や、下支えの柱となる「経営安定資金」などを充実するとともに、利用しやすい制度に向けて、金利体系の見直しや手続きの簡素化に努め、中小企業の事業資金調達の円滑化を図ります。
 - 3か年で構築を目指す「横浜型債券市場」の2年目として、市内中小企業の資金調達手法の多様化をすすめて、定着・推進を図ります。
 - きめ細かい経営相談・診断の実施などにより中小企業の経営基盤強化に取り組みます。
 - 横浜経済のけん引役となる、意欲ある市内中小・中堅企業を新たに「横浜元気企業」に認定し、経営革新や技術革新の様々な施策を通じて、ステージアップを図ります。

【取組スケジュール（工程表）】

		15年度	16年度	17年度	18年度
既存産業の経営・技術革新	計画	ビジネスモデル事業に参加する意欲ある中小企業100社による成功事例の実現			▶
	実績	市内企業の参加による研究会の立ち上げ及び具体的な開発事例の着手	・製造業ビジネスモデル事業 市内企業の参加によるグループの立ち上げ(1団体)及び具体的な製品開発に着手(2団体) ・製造業経営革新促進事業 技術力のある中小製造業の掘り起こしと経営戦略策定支援を35社に対して実施(訪問企業数126社)	・製造業ビジネスモデル事業 横浜限定車(muetto)の製品化を実現(1団体)及び共同販売のネットを立ち上げ、製品(コンパクトデスク)を販売(1団体) ・製造業経営革新促進事業 技術力のある中小製造業の掘り起こしと経営戦略策定支援を30社に対して実施(訪問企業数101社)	
商店街活性化	計画	8商店街で活性化事業を実施			▶
	実績	・空き店舗活用事業(3商店街) ・コミュニティ商店街モデル事業(4商店街) ・ライブタウン整備事業(4商店街)	・空き店舗活用事業(3商店街) ・コミュニティ商店街モデル事業(4商店街) ・ライブタウン整備事業(2商店街)	・地域商店街緊急支援事業 安全・安心な商店街づくりモデル事業(64商店街) 商店街共同施設整備助成事業(19商店街) 商店街活性化イベント助成事業(70商店街)ほか ・空き店舗活用事業(8商店街)	・地域商店街緊急支援事業 安全・安心な商店街づくり事業(72商店街)ほか ・地域経済活性化支援事業 「元気づくりの支援拠点」の設置(2か所)ほか
中小企業の経営基盤強化	計画	ワンストップ窓口等中小企業支援体制の整備			▶
	実績	約200億円の融資実施、経営相談・診断・指導の実施	・933億円(うち横浜型債券市場:157億)の融資実施、 ・経営相談・診断の実施(約5,100件)	1,156億円(うち横浜型債券市場:277億)の融資実施 経営相談・診断の実施(約5,200件)	

(注) 実績は各年度終了後記載します。

<担当課>

経済観光局 経済企画課

電話：671-2566

Eメール：ke-kikaku@city.yokohama.jp